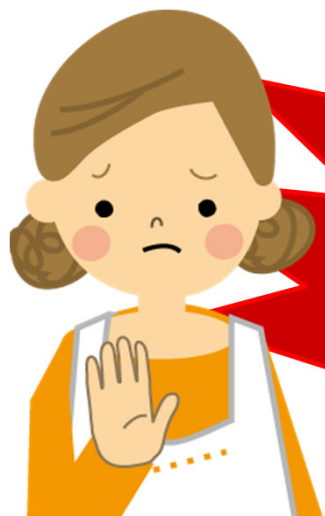


スピーチロック

リスクマネジメント委員会



森川正志
木藤絢乃
芦澤裕介



ちょっと待ってて

早くご飯食べて！

さっき行ったのに
またトイレ？

立たないで！
座ってて！

～しないでください！



スピーチロックは
『言葉の拘束』です

本研修の目的・・・

前スライドでお伝えしたとおり、スピーチロックは言葉の拘束です。誰もが無意識にしてしまう可能性があるため、本研修ではスピーチロックの理解や日々の業務の振り返り、対応を演習を通して学んでいきましょう。



獲得目標

ご利用者や園児に対しての普段の支援や、関りについて振り返りを行い、スピーチロックの理解・意識を高める。



スピーチロックとは・・・

【天竜厚生会 身体拘束適正化マニュアルより】

ご利用者に精神的苦痛を与える以下のような「対応的拘束」も、身体拘束に該当する。

- (1) ご利用者に威圧的な言動・対応をする。
 - (2) ご利用者の要望に対し、無視、無関心、介護拒否等をする。
 - (3) 薬の効果で大人しくさせる。(ドラッグロック)
 - (4) 言葉によって行動を抑えつける。(スピーチロック)
- (例) 「動かないで」、「〇〇したらダメ」、「ちょっと待ってて」

フィジカルロックやドラッグロックは道具が必要なので気を付けやすいものの、スピーチロック（言葉の拘束）は誰でもついやってしまう
恐れがあるのが特徴

スピーチロックが相手に与える影響

行動意欲やADLの低下

行動意欲の低下につながる原因として、強い口調での声掛けや長時間待たされることが挙げられる。また、スピーチロックによって身体的、精神的な行動を抑制されるとマイナスな感情も発生しやすい。ご利用者が意思表示をしたり、行動を起こす機会が減ってしまうことは、ADL（日常生活動作）の低下にもつながる可能性がある。



認知症を患う高齢者の症状の悪化

「無視をされた」「ひどく怒られた」など、そのときに抱いた感情は、被害妄想やせん妄（高齢者に多く発症する一種の意識精神障害のこと）につながる可能性がある。介護職員への拒否が強くなったり、症状が悪化してしまうことが考えられる。



コミュニケーションにおける問題

スピーチロックをし続けてしまうと、ご利用者からの信頼を失ってしまう。信頼を失ってしまえば、コミュニケーションにも大きな影響を及ぼし、ご利用者が安心して生活することが難しくなってしまいます。



スピーチロックをされたら・・・

もし自分がスピーチロックをされたらどのような気持ちか考えてみてください。

- 嫌な気分になる
- 今後話しかけづらくなる
- やる気がなくなる

感じ方は人それぞれですが、いい気分になる人はいないでしょう。
きっと嫌な気分になる人が多いと思います。
ではどうすればいいか・・・



対策方法

一つの方法として・・・**言い換え**です！

「ちょっと待って」

⇒①具体的な時間を伝える

ex： ○○分後にまた来ますね。
■■■を終わってからすぐに伺いますので、○分ほどお待ちください。

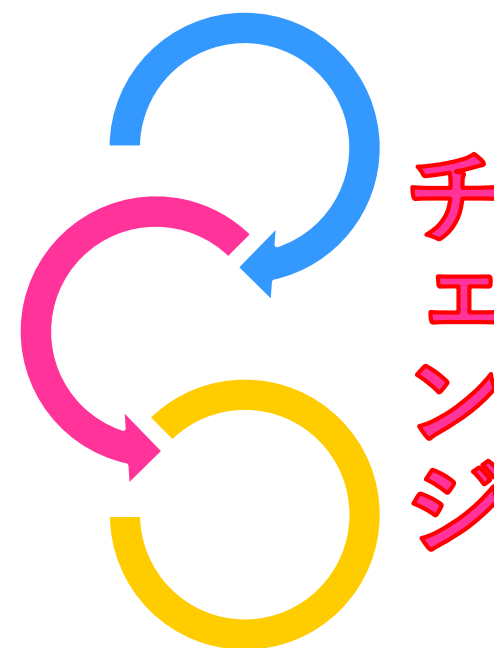
②待ってほしい理由を伝える

ex： ○○対応中なので少し待っていただけますか。

③声を掛けられた理由を聞く

ex： 「どうしましたか？」

④応援を呼ぶ



言い換えによる効果

言い換えをすることで次のような効果が生まれます。

- ①利用者や園児が不安や怖い思いをすることなく会話ができるようになる。
- ②コミュニケーションが円滑に図れるようになる。⇒より良いサービスの提供
- ③信頼関係が生まれる。



次のことを話し合ってみてください！

Q 1 :

事業所において、スピーチロックだと感じる言葉はありませんか？

Q 2 :

Q 1 で挙げた言葉を言い換えてみましょう！

Q 3 :

**スピーチロックが発生するときはどんなときでしょうか？
(環境面・職員の心理面など)**



各事業所でスピーチロックへの意識を高め、
発生の芽に気付くことが第一歩です

言い換えてみましょう！

スピーチロックとなる言葉

言い換え

ちょっと待って

立たないで
座ってて

それ食べないで！

「早くご飯食べて」

「ちょっとそこにいて」
「そこで待ってて」

またですか（またトイレですか）

何がいけないのか。。。。。。

スピーチロックとなる言葉	理由
ちょっと待って	何かをしようとしている方に対する静止の声掛け。
やめて！それ食べないで！ 「やめてください！一人では危ないです！」 「早くご飯食べて」	動作を禁止することを相手に指示する声掛け ゆっくり食べるという行為を禁止している
「ちょっとそこにいて」 「そこで待ってて」 そんなことしないで	高齢者の方たちの自由に動く権利を侵害しているとも取れる 行動の自由を抑制する言葉

言葉によって身体的、または精神的な行動を抑制することです。
「言葉の拘束」とも呼ばれています。

スピーチロックを 発生させないためには。。。。

笑顔で対応

ご利用者の立場に立って考える

ご利用者の行動の分析

(なぜそのような行動をするのか、繰り返すのかなど)

職員のセルフコントロール